



## 地域防災リーダーの創出に向けて 「北海道地域防災マスター認定研修会」が開催されました。

11月23日、シルバープラザで北海道地域防災マスター認定研修会が開催され、地域住民54名が参加しました。

研修会では、渡島総合振興局の講師による指導のもと、地域防災リーダーの役割について学ぶとともに、避難所運営ゲーム「Doはぐ」によるグループワークを通じて、地域防災について学びました。

参加者からは、「他の参加者との意見交換が有益で、新しい視点を得ることができた。研修会で得た知識を、地域の防災活動に活かしたい。」といった声が寄せられ、地域防災への取り組みに対する熱意が伺えました。



## 八雲の災害と避難所を知ろう！ 「八雲町災害対応ワークショップ」が開催されました。

11月29日、はぴあ八雲を会場に災害対応ワークショップが開催され、町民48名が参加しました。

第一部の基調講演では、「八雲の災害と避難所を知ろう！」をテーマに、気象予報士の住友静恵氏を講師に招き、非常用持ち出し袋の確認の重要性や、避難所での女性特有の課題について学びました。

また、第二部のワークショップでは、非常食の試食会や、簡易トイレ・段ボールベッドの組立方法、さらには自然災害を疑似体験できるVR映像体験など、多彩なコーナーが設けられました。

参加者からは、「女性目線での避難所運営の重要性を改めて認識できた。また、男性も一緒に講演を聞いたことで、共通の課題意識を持つことができた。」との声が寄せられました。

